



### 10/15(大会11日目)第78回国民スポーツ大会閉幕

**福岡県、男女総合成績(天皇杯)13位、女子総合成績(皇后杯)10位で大会を終える！！**

10月15日(火)に本会期競技が閉幕し、11日間に渡る競技会が終了した。1月に開催された冬季大会、9月に開催された会期前実施競技、そして今回の本会期競技の結果を踏まえ、本県は男女総合成績13位、女子総合成績10位となった。

目標とする8位以内入賞は、残念ながら達成することができなかったが、選手団一人一人が、福岡県を背負って懸命にプレーした結果、数々の大記録やドラマが生まれた国スポとなった。また、隣県開催ということもあり、福岡から多くの応援団が駆けつけ、本県選手団に大声援を送っていた姿は、近年の国体にはない印象的な光景であった。

次回大会である第79回国民スポーツ大会は、冬季大会が秋田県・岡山県・群馬県で、会期前実施競技・本会期競技が滋賀県で開催される。本県選手団の更なる活躍に期待したい。**頑張れ、TEAM福岡！！**

男女総合成績(天皇杯)

女子総合成績(皇后杯)

順位	都道府県名	得点
1位	東京都	2472
2位	佐賀県	2332
3位	埼玉県	1736
4位	大阪府	1708
5位	愛知県	1677.5
6位	神奈川県	1562.5
7位	京都府	1442
8位	滋賀県	1439
9位	千葉県	1426.5
10位	岐阜県	1317.5
13位	福岡県	1219.5

順位	都道府県名	得点
1位	東京都	1287
2位	佐賀県	1204
3位	大阪府	973.5
4位	埼玉県	908.5
5位	兵庫県	883
6位	愛知県	867.5
7位	千葉県	806.5
8位	神奈川県	794.5
9位	岐阜県	764.5
10位	福岡県	750.5

過去10大会成績	H25 東京	H26 長崎	H27 和歌山	H28 岩手	H29 愛媛	H30 福井	R1 茨城	R4 栃木	R5 鹿児島	R6 佐賀
男女総合	8	7	8	13	9	8	11	8	7	13
女子総合	8	11	12	12	10	8	10	11	10	10



総合閉会式の様子 (SAGAアリーナ)



総合閉会式に参加した陸上競技選手団

第78回国民スポーツ大会(冬季大会含む)優勝団体・優勝者 ※赤字はパリオリンピック日本代表選手

【団体】

○剣道競技 少年女子

○ラグビーフットボール競技 女子(7人制)

中村知春(ナナイロブリズム福岡)・梶木真凜(自衛隊体育学校)出場 ※梶木はタレント発掘事業修了生

○バスケットボール競技 少年男子

【個人】

○水泳競技(競泳) 成年女子100m平泳ぎ 鈴木 聡美((株)ミキハウス)

成年男子100m背泳ぎ 竹原 秀一(東洋大学)

○自転車競技 女子 500mタイムトライアル 鶴 葵衣(祐誠高校)※36秒321 大会新記録

○ウエイトリフティング競技 少年男子61kg級 松原 尊(八幡中央高校)

※スナッチ、クリーン&ジャーク、トータルの3種目で優勝

○陸上競技 成年女子5000m競歩 柳井 綾音(立命館大学)

成年女子やり投 上田 百寧((株)ゼンリン)※タレント発掘事業修了生

少年男子共通走高跳 中谷 魁聖(福岡第一高校)※2m25cmの大会・高校新記録

○スケート競技(ショートトラック) 成年女子 500m 黒川 輝衣((株)ヨコハマタイヤジャパン)※タレント発掘事業修了生

少年男子 1000m 播磨 亮汰(九州産業大学付属九州高校)

### TEAM福岡、縁の下の力持ち！期間中選手団を支えてきた医・科学サポートについての紹介！

選手のベストパフォーマンスを発揮するための手助けとして、県スポーツ協会所属のドクター・トレーナーが、大会期間中選手のコンディショニングのサポートを行った。また、県立スポーツ科学情報センターの職員が、動作分析ソフトを用いて映像サポートを行った。

医・科学サポートを行った競技の多くが、優勝や上位入賞を果たしており、その貢献度の高さを物語っていた。



長島ドクター(左) 中田トレーナー(右)



映像を使ったミーティング(ラグビー女子)